

大 三重国体出場をめざして！ 大崎町でビーチバレー国体県予選

6月12日(土)、13日(日)の2日間、大崎町ビーチスポーツ専用競技場において『第21回鹿児島県ビーチバレージュニア男女選手権大会兼第76回国民体育大会鹿児島県予選会』が開催され、53チームの高校生が出場しました。

男子は『指宿商業高校』が、女子は『鹿屋中央高校』が優勝し、三重国体への切符を勝ち取りました。

また、13日は同競技場において『鹿児島県キッズビーチバレーボール大会』が開催され、町外から6チームの小学生が出場しました。各チーム独自の掛け声で、会場はとても賑やかでした。



富 子どもたちの熱中症対策に！ 富士屋製菓(有)が塩飴を寄贈

6月4日(金)、富士屋製菓有限会社から、役場と小中学校に塩飴と梅塩飴が寄贈されました。

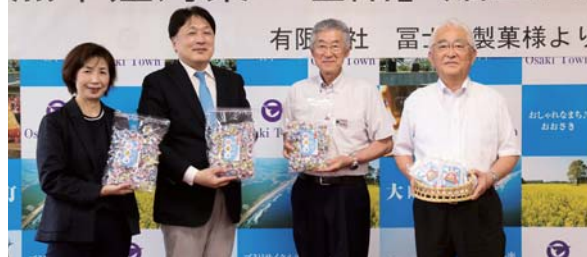
これは、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、マスクを着用しながら学校生活を送る児童・生徒や町民の方々への熱中症対策として寄贈されたものです。

同社社長の小野卓也さんは「児童・生徒の皆さんがコロナ禍で大会や学校生活などを頑張っている中、地域の大人として協力したいという思いから今回寄贈させていただきます」と話されました。

大崎中学校の生徒が昨年のコミュニティスクールの授業でデザインした絵



熱中症対策「塩飴」贈呈式



小 『税』の大切さを学んでほしい 小学生を対象に租税教室を開催

6月3日(木)、税務課職員が税金の大切さを学んでほしいと、野方小学校6年生を対象に租税教室を開催しました。

この租税教室は、町内の小学校を対象に毎年行っています。

授業では、税の種類や使い道についてのクイズやDVD視聴などを行い、税金の大切さを伝えました。

また、児童は1億円の重さを体験し、想像を超える重さに驚いていました。

授業を受けた坂田萌夏さんは「税金は本当に大切だなと思いました」、鎌田健聖さんは「税金が無くなったらみんなが困ることになると改めて思いました」と感想を発表してくれました。

